

2012 (平成 24 年)

広
報

びらとり

2

No.612



初午祭「矢刺しの神事」(2/3)

今月号は...

- 平成 22 年度一般会計決算報告
- 平成 24 年 平取町成人式
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- 図書館へいこう・・・ほか

平成22年度 一般会計

決算報告

平成22年度の一般会計の決算状況をお知らせします。

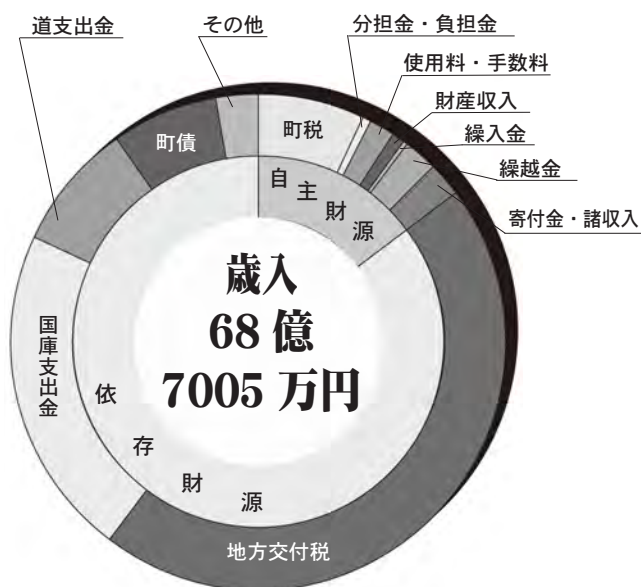
歳入総額は68億7005万円、歳出総額は67億6566万円と、昨年を上回る財政規模となりました。

町の貯金となる基金は前年度末より2億4634万円ほど増え24億6670万円、また町の借金となる町債の残高は3億8151万円少ない64億6234万円となっています。さらに、町財政の健全化の目安となる「実質公債費比率」等も、引き続き改善した数値を示しています。

地方財政の状況は、依然として厳しいものがありますが、総合計画を基調とし、効率的な財政運営のもと、地域経済の振興と町民の生活支援を優先課題とし、安心・安全な生活ができるまちづくりに向け、努力してまいります。

財源別決算額

区分	決算額	構成比	前年比
町税	4億8010万円	7.0%	0.3%
分担金・負担金	4858万円	0.7%	32.0%
使用料・手数料	1億577万円	1.5%	0.1%
財産収入	5847万円	0.9%	△20.0%
寄付金	570万円	0.1%	△16.8%
繰入金	2266万円	0.3%	1518.6%
繰越金	1億4520万円	2.1%	34.4%
諸収入	1億5268万円	2.2%	△6.1%
小計	10億1916万円	14.8%	4.8%
地方交付税	31億3903万円	45.7%	6.2%
国庫支出金	14億8671万円	21.7%	66.0%
道支出金	5億6337万円	8.2%	36.7%
町債	4億8270万円	7.0%	△23.3%
その他	1億7908万円	2.6%	1.2%
小計	58億5089万円	85.2%	15.4%
歳入合計	68億7005万円	100.0%	13.7%



性質別決算額

区分	決算額	構成比	前年比
消費的経費			
人件費	11億1806万円	16.5%	2.9%
物件費	5億8352万円	8.6%	10.3%
維持補修費	5331万円	0.8%	△32.6%
扶助費	3億7131万円	5.5%	21.0%
補助費等	5億5942万円	8.3%	△0.2%
小計	26億8562万円	39.7%	4.8%
投資的経費			
補助事業	13億3905万円	19.8%	15.7%
単独事業	8億2116万円	12.1%	59.8%
災害復旧費	1億9657万円	2.9%	64138.6%
小計	23億5678万円	34.8%	41.0%
その他			
公債費	9億7408万円	14.4%	△13.3%
積立金	2億6234万円	3.9%	180.8%
貸付金	6420万円	1.0%	181.1%
繰出金	4億2264万円	6.2%	△0.7%
小計	17億2326万円	25.5%	3.5%
合計	67億6566万円	100.0%	14.7%



健全化判断比率

健全化判断比率とは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき公表する、各自治体の財政の健全化に関する比率であり、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率の4指標を指します。

4指標とも数値が大きいほど財政状況は悪いとされ、各指標が基準を超えた場合には、財政の早期健全化に取り組む必要があります。

健全段階

↳ 比率悪化

財政の早期健全化
(イエローカード)

自主的な改善努力による健全化

↳ さらに悪化

財政の再生
(レッドカード)

国等の関与による確実な再生

■平成22年度決算の財政指標

	平取町	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	0%	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	0%	20.0%	40.0%
実質公債費比率	14.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	3.4%	350.0%	なし※

※将来負担率は将来の負担に対する比率なので、この指標の悪化が、直ちにレッドカード状態とはいえません

◆実質赤字比率とは

形式的には黒字であっても、翌年度収入をその年度に繰り上げていたり、歳入不足のため支払いなどを翌年度に繰り延べるなど、実質的には赤字の状態を実質赤字といい、一般会計における、その割合を示すものです。

平取町では、実質赤字は発生していないため、実質赤字比率は0%で、健全段階です。

◆連結実質赤字比率とは

一般会計のほか、さらに国民健康保険会計などの特別会計、国保病院や簡易水道事業などの公営企業会計も含めた、平取町の全ての会計を合計した結果、実質赤字が生じている状態が連結実質赤字で、財政規模に対するその割合を示すものです。

平取町では、病院会計は赤字となっていますが他の会計との合計が黒字となるため、連結実質赤字比率は0%で、健全段階です。

◆実質公債費比率とは

大規模な公共事業などを行うときに起債した町債の償還金を公債費といい、実質公債費とは一般会計における町債だけでなく、特別会計が起債した町債に対する一般会計の負担分などを含めた実質的な町債償還費のことです。

この実質公債費が財政規模に対してどれくらいの割合になっているのかを示すもので、過去3カ年の平均により算出することになっています。平取町の実質公債費比率は14.7%で、健全段階です。

◆将来負担比率とは

将来負担には次のようなものがあります。

- 公共施設整備の際に起債し、一般会計等が今後償還すべき町債
 - 特別会計で起債した地方債に対する一般会計の負担見込み
 - 債務負担行為支出見込み
 - 債権者の退職金等支給見込み
 - 一部の事務組合が償還する地方債のうち、町が将来的に負担すべきもの
- 平取町には様々な将来負担がありますが、一方で、将来負担に備えた貯蓄(基金)や将来負担に対する財源として見込める歳入があります。また、町債の償還に関しては、普通交付税に算入されるものもあります。将来負担から、それらに対する財源見込みを差し引いた額の、財政規模に対する割合を示したものが将来負担比率です。
- 平取町の将来負担比率は3.4%で、健全な段階にあるといえます。

輝け青春! 平成24年 平取町 成人式



お礼のこたば **互野 純希**さん 記念品贈呈 **三城 亜梨紗**さん 成人宣言 **香田 剛**さん **山崎 茜**さん

1月8日、中央公民館で成人式が開催されました。

新しい門出となるこの日、出席された新成人50名は、来賓の方々から祝福を受け、社会人としての自覚と責任を改めて感じながら、仲間たちとの再会を喜んでいました。皆さんの一層のご活躍を期待いたします。



町のひろば



マジェスティバイオ号がG1制覇!!

川向 (有) 清水牧場 (12/24)

中央競馬の第134回中山大障害レースが中山競馬場で開催され、清水牧場生産のマジェスティバイオが、先に逃げ切りを図るディアマジェスティをゴール前で差し切り、見事勝利しました。この日、清水毅社長は現地で応援し、自宅ではご家族、従業員が見守る中、G1レース制覇の嬉しい結果に沸きました。

吉報を聞きつけた牧場関係者、地元の方たちが次々とお祝いに駆けつけ、万歳で勝利を祝いました。

地元の軽種馬生産者にも弾みがつく、大きな勝利となりました。

地域防災への決意も新たに

平取消消防出初式 (1/5)

厳寒の中、本町地区で平取消消防出初式が行われ、各地区から集まった消防団員105人と消防車両8台は、消防署平取支署から中央公民館まで堂々たる分列行進を披露し、ふれあいセンターびらとりの前で川上町長らの観閲を受けました。

その後、中央公民館での式典では、延べ50人が道知事表彰など各表彰を受けました。



技術と戦術の向上を目指す

カーリング講習会 (1/17)

平取カーリング協会では、今年も元オリンピック選手の金村萌絵さんを講師に迎え講習会を開催しました。

今回は、投球フォームとスイープ方法、解説を交えながらの戦術指導と、実戦的なプレーの指導をメインに行われました。

参加者も1投1投意識しながら投球することで、全体のレベルアップを図ることができたようです。

協会では、来年も継続して取組み、技術の向上と楽しさを伝えたいと話している。

❖受賞おめでとうございます❖

森林の適正な管理並びに林業の技術・経営の改善に努め、林業の持続的かつ健全な発展に寄与しているものを表彰する全国林業経営推奨行事にて、振内町 檜野 公さんが大日本山林会会長賞を受賞しました。

受賞を受け、「関係者の皆さんより指導を受けながら、約25年山の手入れをしてきました。山林は資源再生のできる大切な財産。これからも自然環境を守りながら経営に努めたい」と喜びの感想を話してくれました。



教育委員会からのお知らせ

新学習指導要領 4月から中学校でも全面実施

子どもたちの「生きる力」をより一層育む新学習指導要領が新年度より中学校でも全面実施となります。3年間の移行期間で理数の充実等が既に取り組みられています。国語・社会・数学・理科・保健体育・外国語の授業時数が3年間で約1割増加するため、4月からは、週当たりの授業時数が各学年とも1時間増加（一つの曜日を除いて全て6時間授業に）します。

つまずきやすい内容の確実な習得を図る繰り返し学習や、知識・技能を活用する学習（観察・実験やレポート作成、論述など）の充実、職場体験などの体験活動の充実も図られます。

学校では、学習指導要領の趣旨に基づき、町の恵まれた自然環境や歴史的風土を生かし、保護者・地域の願いや生徒の実態に即して適切な教育活動を進め、自ら学ぶ意欲、自ら考え判断し表現できる力などを培う課題に取り組みますが、子どもは多くの大人と触れ合っ様々な力を身につけます。学校・家庭・地域それぞれが役割を果たすとともに、相互に連携・協力して子どもの教育に取り組む環境づくりを進めていくこともまた重要です。

材料切りに苦勞したけど美味しくできました

～食育キッチン（親子料理教室）～

児童生徒が将来にわたって健康な生活が営めるよう、正しい知識と望ましい食習慣を育成する取り組みの一環としての「食育キッチン（親子料理教室）」が、冬休みの間に二風谷小、平取小、貫気別小の各学校を会場に13組の親子29人が参加して実施されました。

子どもたちは島野栄養教諭の指導のもと、保護者や教職員の応援も得て、苦勞しながらドライカレー、クリームシチュー、卵スープ、蒸しパン等の学校給食メニューの調理に取り組み、全員で試食も楽しみました。

試食後は島野教諭から、調理に用いた食材に含まれる栄養素とその働き、バランスのとれた食事の大切さ、成長の時期に必要な栄養、脳の働きと食事の関係（朝食には必ず炭水化物を）などの話を聞いて学びを深めました。



「スクラップ新聞」づくりに初挑戦 ～平取小学校4年生～

12月19日、平取小学校では4年生を対象に出前授業「新聞スクラップ教室」を実施しました。

これまででもいくつかの学年で、関心のある新聞記事をスクラップブックに貼り付けたり、朝の会でみんなに紹介したり、感想を伝えたりする活動などが行われていましたが、今回はあらかじめ用意された新聞から「日高」「スポーツ」などの自分なりのテーマを決め、お目当ての記事を探して、レイアウトを考えながら台紙に貼り付けて新聞の形にまとめるという授業で、管内でも初めての取り組み。

最初は、なかなかテーマが決まらなかったり、テーマに合う記事が見つからなかったりと苦心しましたが、それぞれユニークな新聞ができ上がり、「自然新聞」「絶景新聞」など、集めた記事のテーマに沿った題字もつけて、どの子にとっても大満足の授業となりました。



子ども公民館講座

中央公民館では、文化団体の協力を得て、小学3年生から6年生を対象に12月10日から2月1日の期間、「子ども公民館講座」を開催しました。今年度は、そば打ち体験、トールペイント、ヨガ、パッチワーク等の講座を行い、子どもたちは各講座で個性豊かな着想、表現を見せ、学校の授業とは違った時間を過ごしました。冬休みの手づくり工作にもなったようです。



そば打ち体験



トールペイント講座



ヨガ講座



パッチワーク講座

義経大学学生自治会創立30周年を祝う会

昭和57年4月22日に開設した平取義経大学が、平成23年度に30周年を迎え、祝う会が1月19日に中央公民館で行われました。

現在23名の学生により運営されている学生自治会ですが、開設当初には50数名の学生が在籍し、その繁栄の歴史を振り返り、思い出話に花を咲かせました。祝う会では、学生によって赤飯がつくられ、余興では、合唱やカラオケを楽しみ、今後の学生数の増加と発展を願いました。

高齢者三大学（振内高砂、貫気別明生、平取義経）では入学希望者を募集しています。また、大学活動で有意義な時間を過ごすために、クラブや学習活動におけるご希望、ご意見も募集しています。

問合先：生涯学習課 社会教育係 ☎2-2619



合唱



記念集合写真

教育委員会からのお知らせ

元気いっぱい雪を楽しむ

～初心者スキー教室・遊ingスキー教室（広域社会教育事業）～

1月11日、初心者スキー教室が日高国際スキー場において開催され、52名の子どもたちが参加し、スキー・スノーボードに挑戦しました。

当日は気温も低く、時折雪がちらつく天候でしたが、参加した子どもたちは元気にレッスンを受けて、楽しみながら上達することができました。



初心者スキー教室



遊ingスキー教室
～スノーラフティング～

また、1月12～13日、遊ingスキー教室が国立日高青少年自然の家において開催され、平取町から22名、日高町、新冠町から94名が参加し、1泊2日を共に過ごし交流を深めました。

1日目は、雪中運動会やスノーラフティング、夕食後の交流レクリエーションで楽しく過ごし、2日目は日高国際スキー場にて、スキー・スノーボードレッスンで更なる上達を目指しました。

参加した子どもたちは、友だちの輪も広がり、思い出に残る2日間となりました。

スポーツ少年団紹介

- 創立年 昭和50年
- 団代表 藤井和男（平取柔道協会会長）
- 指導者数 4名
（指導者代表 島野誘一 5段）
- 団員数 23名

最近の情報及び大会結果

12月3～4日に札幌市で行われた、北海道小・中学生柔道強化合宿に、当少年団から強化指定選手として、及川（小5）、武田（中3）、西野（中3）の3名が参加し競技力等の向上を図ってきました。

苫小牧民報杯第1回たるまえカップ柔道大会

（期日）12月4日（日）

（場所）苫小牧市総合体育館

団体戦	平取柔道少年団 A	準優勝	
個人戦	小学女子1・2年の部	優勝	佐藤生歩
	小学1・2年生重量級	優勝	牛坂大悟
	小学3・4年生重量級	準優勝	松浦敬大
	小学5・6年生重量級	3位	松永優気
	中学男子無段の部	3位	安藤拓哉
	中学男子初段の部	準優勝	安藤大貴

平取柔道スポーツ少年団

昭和50年5月に、団員28人で発足しました。少年団活動としては、年12回ほどの大会出場とボランティア活動で義経街道「花の応援団」として花壇整備に取り組んでいます。

日々の稽古は、週3回、2時間程度行い、勝負に挑む厳しさ以外にも、スポーツの楽しさや努力の大切さを学び、礼儀を重んじ、子供たちが心身共に成長するよう活動しています。

過去、全国大会にも出場。OBは全道各地の高校・大学等で活躍し、全国大会の出場や全道大会上位入賞を果たしています。

これからも、全国大会優勝を全員で目指していきます。



鏡開きでの1枚

アイヌ口承文芸を学ぶ ～地域一体となった取り組み～

アイヌ口承文芸には、物語を始めとして伝説、歌謡、挨拶の口上、祈り言葉など、さまざまな語り口や内容があります。聴き手と語り手による味わいや楽しみの中で生まれ、発展してきた文芸です。そうした多くのジャンルの内、物語については大きく3つに区分される考え方が一般的となっています。

①英雄叙事詩

沙流川流域ではユカラとよばれています。レプニ(拍子棒)で炉ぶちを叩き、リズムをとりながら短いメロディーを繰り返す語りです。ポイヤウンペという超人的な能力をもった少年による冒険・恋愛物語がよく知られていますが、なかにはそれに当てはまらない内容の物語もあります。

②神謡

沙流川流域ではカムイユカラとよばれています。サケヘと呼ばれる繰り返す言葉を挟むのが特徴で、様々なカムイの体験談や身の上話が多くみられます。

③散文節話

沙流川流域ではウウェペケレとよばれています。日常会話に近い語り口、淡々とした語り、大きな抑揚をつけた口調などで語られます。物語の内容は主人公もあらすじもバラエティーに富んでいます。

伝統的な暮らしの中ではチセ(家)のいろいろを囲んで語られたり、コタンでの儀礼の場で語られたりした口承文芸も、現代社会の移り変わりの中でその形を変え続けています。

家庭の中で語り継ぐ従来の継承スタイルの一方で、アイヌ文化祭や弁論大会、アイヌ語を披露する口演会など、非日常の場を通して継承する努力が行われています。

平成23年11月5日には、アイヌ語弁論大会「イタカンロー」が北海道大学で行われました。そのなかで平取町の親子6人で出場した“親と子のアイヌ語学習会”による早口言葉「オンネパシクル(年寄りガラス)」が弁論部門の最優秀賞を受賞しました。また、12月3日にはアイヌ文化フェスティバルが旭川市で催され、平取町二風谷アイヌ語教室によるアイヌ語劇「子どもと遊んだ神」が500人を超える観衆の前で披露されました。

時代の変化とともに歩みながらアイヌ文化を継承していく。沙流川流域の未来を考えるための、大事な取り組みの一つともいえるのではないのでしょうか。



アイヌ口承文芸を継承する今日的な姿



「オンネパシクル」発表の様子



「子どもと遊んだ神」の披露

町職員による公金横領について

－平取町長からのおわび－

すでに、新聞やテレビなどの報道でご存じかと思いますが、このたび町職員が税金等を横領したことによりまして、行政に対する町民の皆さまの信頼を損なうこととなり、心から深くおわび申し上げます。

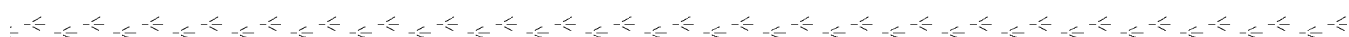
町職員の税金横領については、平成 16 年度から平成 22 年度の 7 ケ年にわたり、当時の税務課長兼会計管理者が、650 万 8,910 円を横領したものであります。

このような不祥事は、町政に対する町民の信頼を大きく裏切る行為であり、誠に遺憾、かつ断腸の思いです。

町長として責任を痛感するとともに、この事態を重く受け止め、今後このようなことがないよう、再発防止策を講じ、町政に対する信用と信頼を一日も早く回復できるよう、職員ともども一丸となって取り組んでまいります。

概 要

- ・現職名 再任用職員（現保健福祉課介護保険係）（前税務課長 / 会計管理者）
- ・年齢 61 歳（男）
- ・処分内容 地方公務員法第 29 条第 1 項第 1 号及び第 3 号の規定により懲戒免職する
- ・処分期日 平成 24 年 2 月 2 日
- ・横領金額 税等 6,508,910 円
- ・弁 済 平成 24 年 2 月 2 日に全額弁済
- ・使 途 金 遊興費として使用
- ・経 緯 本人は、平成 16 年 4 月から退職の平成 23 年 3 月まで 7 ケ年税務課長として在籍。
（平成 22 年 4 月から会計管理者兼務）
その間に、納税者から徴収した税金等を横領したものの。



インフルエンザの基礎知識

厚生労働省

Q1 インフルエンザとはどんな病気ですか。

！インフルエンザウイルスの感染により、突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が現れることが特徴。

！通常、高熱が数日持続し、1週間程度で回復。

！時には、合併症を伴い重症になることも。

！インフルエンザは、その年により流行の程度に差があるが、我が国では通常、11月から12月に始まり、翌年の1月から3月ごろの間に患者が増加します。

Q2 インフルエンザにかからないためにはどうすればよいですか。

！インフルエンザシーズン前にワクチン接種を受けることが、予防の基礎です。

！うがいや手洗いをしましょう。

！バランスのよい食事と、十分な休養をとり、疲労を避けましょう。

！室内の湿度を50～60%に保ちましょう。

！人込みや繁華街への外出を控えましょう。もし外出するときにはマスクを着用すると良いでしょう。

Q3 インフルエンザにかかったら、どのようにすればよいですか。

！水分（お茶、ジュース、スープなど）を十分に補給しましょう。

！安静にし、十分な休養を。学校や職場は休みましょう。

！早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。

！周りの方へうつさないために、マスクをつけましょう（咳エチケット）。外出を控えましょう。

！薬を使う時には、医師や薬剤師の指示に従い正しく使用してください。薬を使用していて何か異常だなど感じるような場合は、早めに医師・薬剤師・などにご相談ください。

Q4 感染の拡大を防ぐためにはどのようにしたら良いですか。

！一人一人がインフルエンザにかからないようすること、また、かかってしまった時には、他の人につくさないようにすることが大切です。

！Q2とQ3をよくお読みください。

※咳エチケット

*せき・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ 1 m 以上離れる。

*鼻汁・痰などを含んだティッシュをすぐに蓋付きのごみ箱に捨てられる環境を整える。

*咳をしている人にマスクの着用を促す。

咳をしている場合、周りの方へうつさないために、マスクを着用する。

*マスクの使用は説明書を読んで、正しく着用する。

図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	⑪
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29			

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑲	⑳	21	22	23	24
25	㉒	27	28	29	30	31

※□は休館日です。

It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『極北ラプソディ』／海堂尊

『あなたの子』／角田光代

『人生に七味あり』／江上剛

『きれいごと』／大道珠貴

『不惑剣』／高橋克彦

『もういちど生まれる』

／朝井リョウ

『ジョン・マン 大洋編』

／山本一カ

『巴里茫茫』／北杜夫

『真夜中の手紙』／宮本輝

『三国志 10』／宮城谷昌光



【家庭・生活・趣味】

『ハンドメイドの入園入学グッズ』／文化出版局

『美味しい、おかゆ』／帯津良一

『かんたんに作れる、一年中の

はおりもの』／月居良子



【社会・経済・その他】

『ピューリツァー賞受賞写真全記録』

／ハル・ビュエル

『中学教師が教える「したたかに生きる」ための経済の授業』／高木克純

『子どもの命は守られたのか 東日本大震災と学校防災の教訓』／数見隆生

『スティーブ・ジョブズ 1・2』

／ウォルター・アイザックソン



図書ワゴン（移動図書館車）

3月の運行日程

1日（木）【貫気別地区】

11:00～11:30 荷負 遠藤和江さん宅前

11:45～12:30 貫気別生活館

12:45～13:15 芽生生活改善センター

13:30～14:00 旭生活館

2日（金）【振内地区】

11:45～12:30 山の駅ほろしり館

12:45～13:15 岩知志ふれあい館

13:45～14:15 豊糠生活改善センター

※利用者カードなしでも、その場で貸出します。

※本の返却や、不用になった本のご寄贈も受け付けています。ぜひお立ち寄りください。

ご存知ですか？こんなサービス

図書館で本を探してみたけれど、棚に見当たらないし、検索機で調べても出てこない…そんな経験はありませんか？

「図書館にあるけど貸出中」の場合

予約サービスをご利用ください。

「予約します」とカウンターにお申し込みいただくと、返却後優先的に貸し出されます。

返却された時点でお電話などでお知らせしますので、受け取りにお越しくください。

「図書館にない本」の場合

リクエストサービスをご利用ください。

予約と同じく、カウンターでお申し込みいただくと、図書館でその本をお探しします。

図書館の本として買う場合もありますし、ほかの図書館から借り受けてご提供することもできます。

※提供方法は図書館にお任せください。

※新刊や人気作などはご提供までに時間がかかる場合もあります。



みんなの写真館

二風谷 長野いくみさんより



我が家の子猫3兄弟は、やんちゃ盛り。遊び疲れて、仲良くお昼寝中です。

荷 菜 池田圭子さんより



「ウニ（ハリネズミ）、どこ行くの？」優しい眼差しで見守るメルでした。

皆さんの写真をお待ちしています。

総務課 広報広聴係 ☒ kohokocho2008@town.biratori.hokkaido.jp ☎ 2-2221
※住所・氏名と、簡単なコメントを添えて持参、またはメールでご応募ください。

すずらん短歌会詠草

気忙しく音立て刻むきんぴらの

牛蒡の香りは厨に満ちぬ

市橋 恵美子

冬支度に花の根などを片づけ

外仕事終わりと自己満足しており

中沢 三二子

老木の温泉料理の忘年会

締めは全員で輪になり踊る

相田 のぶ子

寒き故思い出したる亡き友は

橋脚の下を終の住処に

高橋 洋子

年越に手打ちそばしてこの年も

夫と二人で食める幸せ

中原 千鶴子

旨き味と褒めし君が為又作り

登り到るは？ん棒の木か

石川原多満代

町の人口	人口	5,617	(▲ 8)
	男	2,706	(▲ 5)
	女	2,911	(▲ 3)
	世帯数	2,603	(▲ 3)
	外国人登録数	77	

()内は前月比 1月末現在